

第4回 IMCRA
シンポジウムとワークショップ



長期的なケア提供者の体験： 患者、医療、提供者、現実

災害への備え、被災者へのケア、皆さんの経験を共有し、
災害医療について一緒に学びませんか？

**参加費
無料**
お菓子付き

国際医療危機対応同盟(通称 IMCRA:International Medical Crisis Response Alliance)は、
非政府の国連関係で、災害医療教育をしているNGOです。
震災で治療に携わった医療関係者の経験が、将来の被災者を救うことになります。
長期的災害ケア、地域支援と国際援助など、災害への備えと被災者のケアについて、共に学びましょう。

2016年7月31日

時間 13:00~18:30

会場 仙台TKPカンファレンスセンター

対象

- ①医療関係者
精神科医/看護師/保健師/心理学者/臨床心理士
また、医療関係でなくても、セラピスト/カウンセラー/アドバイザー (聖職者の方なども)。
- ②東日本大震災の被災者の方の介護を何か月か担当された方
- ③東日本大震災で学んだご経験・知識を、世界で同じような局面に遭遇して困っている人々に提供したい方
- ④東日本大震災でのご経験を他の参加者と分かち合い今後役に立てたい方
- ⑤東北に何らかのつながりがある方

15:30~15:45 休憩

事例報告

15:45~16:00 福島/放射能の危険に対処する私達の経験

16:00~16:15 岩手/医療過疎地に起きた大規模災害への遠隔支援の経験から

16:15~16:30 宮城/地域支援グループの国際援助グループの調整、課題、教訓

ワークショップ

16:30~17:15 5つのグループに分かれ、テーマに沿ってディスカッションしていただきます。

17:15~18:30 まとめ・懇親会

基調講演

13:30~14:10

効果的な救済活動における
介護者 観点の重要性：
保健師の経験

富田 博秋 医師 東北大学 災害精神医



14:10~14:50

長期的災害ケアにおいて
日本が経験したことの
グローバル化：文化的背景
基本ニーズ、協力

丹羽 真一 医師 福島県立医科大学 神経精神医



14:50~15:30

患者の視点：
介護士と子ども——
地方と遠隔地

本間 博彰 医師
あさかクリニック 精神科医



主催：国際医療危機対応同盟 (International Medical Crisis Response Alliance)

●特設ホームページ

<https://www.facebook.com/IMCRAAlliance/>

●お申し込み・お問い合わせ

URL <http://imcraJapan.wix.com/imcra> mail hedberg@imcra.org